

Zoom オンラインミーティングマニュアル

第 37 回日本中東学会年次大会実行委員会

最終更新日：2021 年 5 月 12 日

目次

1. ZOOM の導入・接続設定	3
1-1. ZOOM クライアントのインストール	3
PC / Mac	3
スマートフォン / タブレット	5
ウェブブラウザ上で利用する	7
1-2. ZOOM のセッティング	8
基本操作画面	8
動作確認	9
アカウント設定 (名前など)	9
接続環境の準備	10
音声設定	11
2. ZOOM の操作	11
2-1. ミーティングへの参加	11
URL から入室	11
退室	12
2-2. 画面共有	13
共有画面の切り替え	13
2-3. プレゼンテーション	15
動画を再生する (音声共有の設定)	15
PowerPoint を使った発表方法 (発表者モードの利用方法)	16
2-4. コミュニケーション	18
チャット機能	18
「手を挙げる」 / 「反応」	19
3. 著作権の取扱について	20
4. トラブルシューティング	20

1. Zoom の導入・接続設定

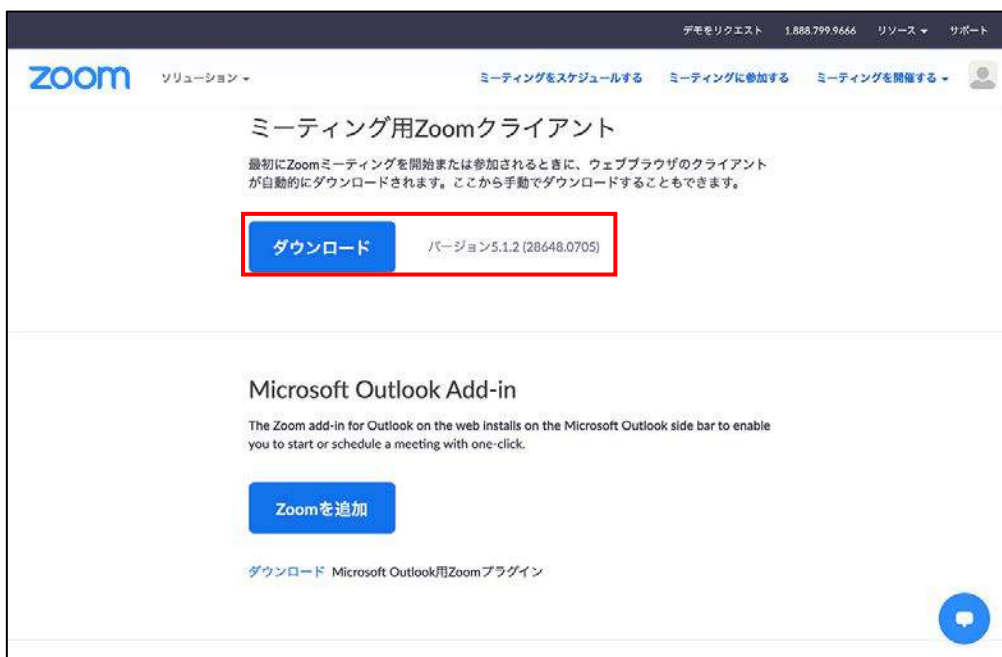
Zoom クライアントは定期的にアップデートされています。セキュリティ上の安全性確保の為、お使いのクライアントが最新のバージョンであることを確認してご利用下さい。

1-1. Zoom クライアントのインストール

PC / Mac

Zoom より「ミーティング用 Zoom クライアント」 (<https://zoom.us/download>) をダウンロードします。初めて Zoom ミーティングに参加する際にも、ウェブブラウザ上からダウンロードリンクが行えます。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックするとインストールが開始されます。ガイダンスにしたがってインストールを進めてください。



Google ニュース Bloomberg.co.jp Qlitt zoom.us を開きますか? Dropbox 》 その他のブックマーク

zoom

サポート 日本語

https://us02web.zoom.us がこのアプリケーションを開く許可を求めています。

キャンセル zoom.us を開く

システムダイアログが表示したら、**zoom.usを開く**をクリックし
ずを実行してください。

Zoomクライアントをインストールしている場合、[ミーティングを起動](#)か、
Zoomをダウンロードして実行してください。

アプリケーションをダウンロードまたは実行できない場合は、[ブラウザから起動](#)してください。

Copyright ©2020 Zoom Video Communications, Inc. All rights reserved.
「プライバシーおよび法務ポリシー」



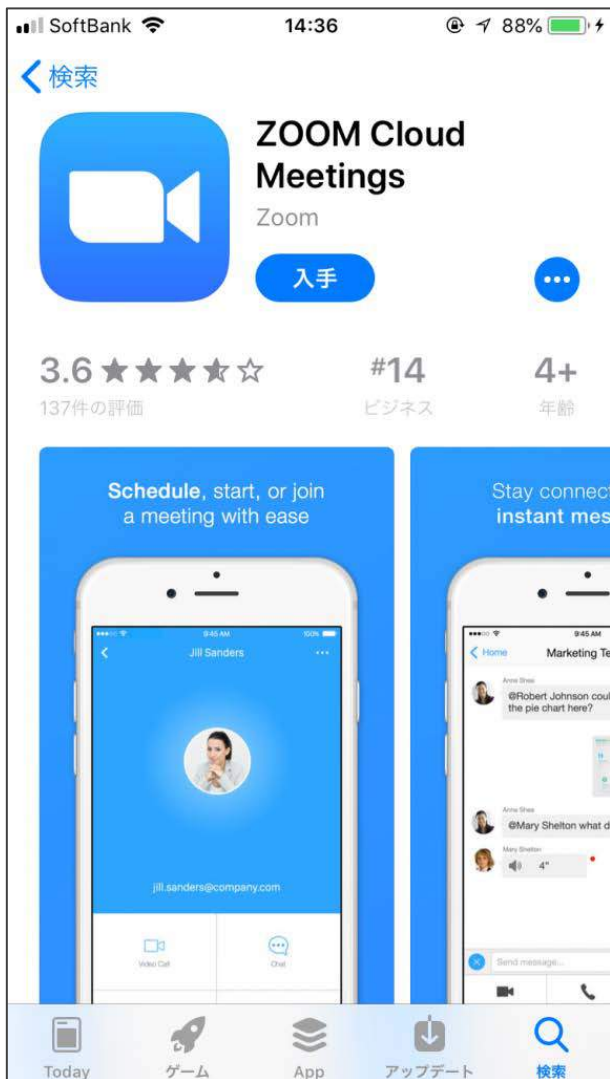
スマートフォン / タブレット

※ スマートフォン、タブレットでの利用も可能ですが、PC / Mac と比べて操作が煩雑なため、出来るだけ PC / Mac のご利用をお勧めします。

iOS (iPhone, iPad)の場合

App Store を開き、「zoom」と検索すると「ZOOM Cloud Meetings」というアプリがヒットします。

「入手」をタップしてインストールしてください。



Android の場合

Google Play で「zoom」と検索すると「ZOOM Cloud Meetings」というアプリがヒットします。

「インストール」をタップしてインストールしてください。

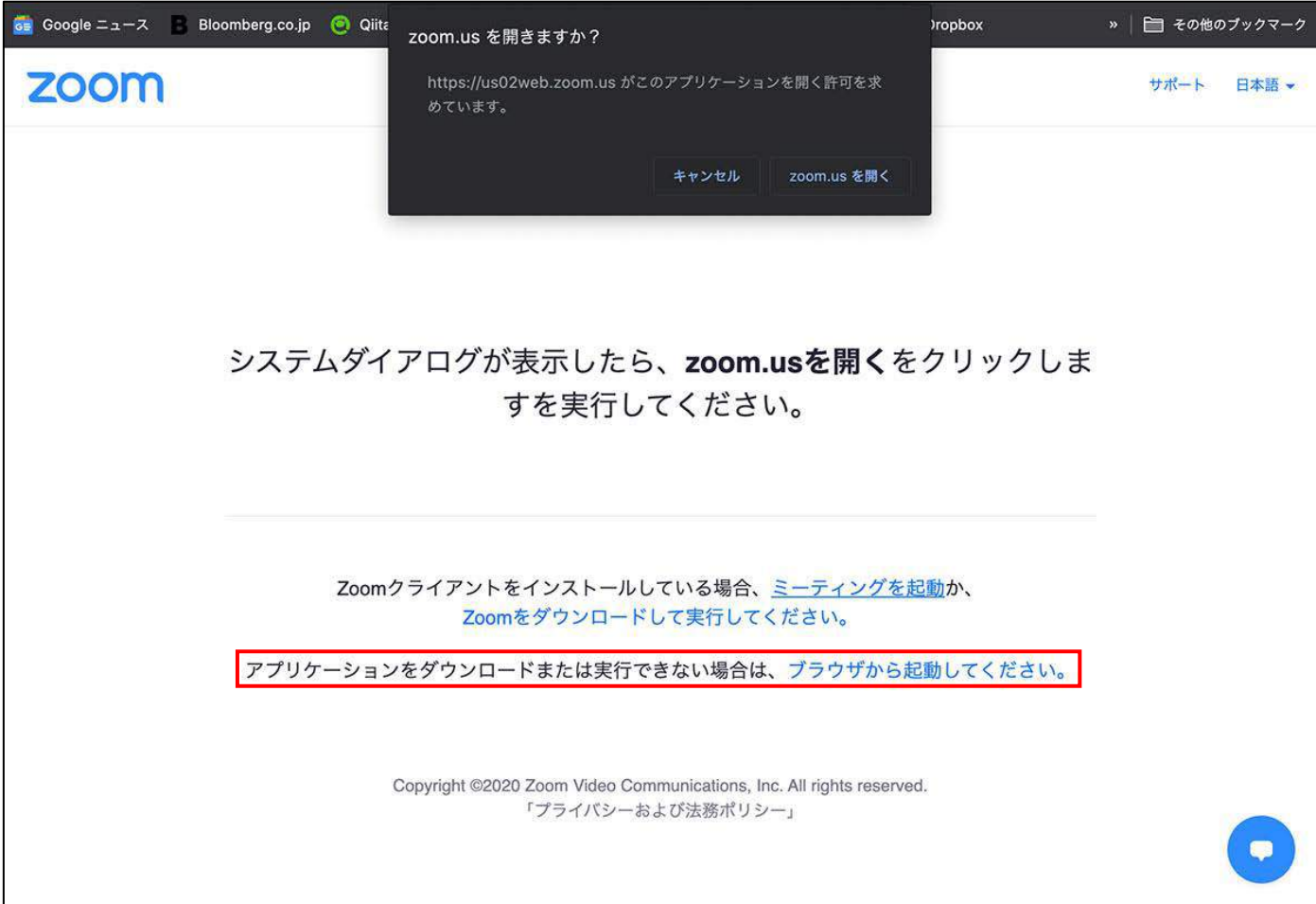


ウェブブラウザ上で利用する

PC / Mac をご利用で Zoom クライアントのダウンロードやインストールが出来ない場合、インストールを行わずウェブブラウザ上で起動させることもできます。

お使いのブラウザが最新のバージョンであることを確認してご利用ください。

※ 動作の安定性などより、ブラウザ上での起動よりもクライアントの利用を推奨します。



The screenshot shows a web browser window with the Zoom website. A system dialog box is open in the center, asking "zoom.us を開きますか?" (Do you want to open zoom.us?). The dialog box contains the URL "https://us02web.zoom.us" and the text "がこのアプリケーションを開く許可を求めています。" (This application is requesting permission to open this application.). There are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "zoom.us を開く" (Open zoom.us). Below the dialog box, the main content of the Zoom website is visible. It features the Zoom logo at the top left and "サポート" (Support) and "日本語" (Japanese) at the top right. The main heading reads "システムダイアログが表示したら、**zoom.usを開く**をクリックし、**す**を実行してください。" (When the system dialog is displayed, click **zoom.usを開く** and **す** to execute it.). Below this, there is a section for users who have installed the Zoom client, with instructions to "ミーティングを起動か、Zoomをダウンロードして実行してください。" (Start a meeting or download Zoom and execute it.). A red box highlights the instruction: "アプリケーションをダウンロードまたは実行できない場合は、**ブラウザから起動してください。**" (If you cannot download or execute the application, **start it from the browser.**). At the bottom, there is a copyright notice: "Copyright ©2020 Zoom Video Communications, Inc. All rights reserved. 「プライバシーおよび法務ポリシー」" and a blue chat icon in the bottom right corner.

1-2. Zoom のセッティング

基本操作画面



1. ミュート：消音機能を切り替える。ミーティング中は、発表者以外は原則ミュートをオン（消音）にしましょう。
2. ビデオの開始／停止：画面の録画機能です。本ミーティングでは原則禁止とされているため利用できません。後日、録画した映像を配信予定です。
3. セキュリティ：セキュリティ上の設定を行います。通常はデフォルトの設定で問題ありません。
4. 参加者：ミーティングに参加しているユーザーの一覧を表示します。
5. チャット：ミーティングに参加しているユーザー達とチャットでやり取りができます。なお発表の冒頭で資料を配る際にも、発表者が聴講者に向けてチャット上でハンドアウトを配布します（後述）。
6. 画面を共有：ミーティングの相手と画面を共有することができます。聴講者はデフォルトの設定（ビデオ画面）で問題ありません。発表者は、必要に応じて PowerPoint などのプレゼンアプリや pdf などの資料を画面共有する際に使用します。
7. レコーディング：音声の録音機能です。相手先に許可が必要です。本ミーティングでは不許可になりますが、後日録画した映像を配信予定です。
8. 反応：サムズアップ（👍）と拍手（👏）ボタンを押すことで、反応を表現できます。発表後などに拍手を行いたい時などに使用します。

動作確認

Zoom が提供している動作確認用のページにアクセスしましょう。

<https://zoom.us/test>

The screenshot shows the Zoom website's meeting test page. At the top, there is a navigation bar with the Zoom logo, a 'ソリューション' dropdown, and links for 'ミーティングをスケジュールする', 'ミーティングに参加する', and 'ミーティングを開催する'. The main content area features the heading 'ミーティングテストに参加' and the instruction 'テストミーティングに参加してインターネット接続をテストします。' Below this is a prominent blue button labeled '参加'. A secondary instruction states: 'ミーティングに参加できない場合、Zoomサポートセンターで有用な情報をご覧ください。' The footer contains a grid of links: '概要' (Zoom ブログ, お客様の声), 'ダウンロード' (ミーティングクライアント, Zoom Roomsクライアント), '営業担当' (1.888.799.9666, セールスへの問い合わせ), 'サポート' (Zoomをテストする, アカウントページ), and '言語' (日本語). A chat icon is visible in the bottom right corner.

アカウント設定（名前など）

特別研究集会に参加するに際しては、日本中東学会に登録している名前がはっきり表示されるように名前を設定してください。

接続環境の準備

Zoom ミーティングに必要なものは以下のとおりです。

必ず必要なもの：

- ・ PC / Mac / スマートフォン / タブレット：
- ・ インターネット回線：
ネットワーク環境が不安定な場合、途中で切れてしまう事があります。特に無線LANを利用される場合は出来るだけ繋がりやすい場所をご利用下さい。

場合によって必要なもの

- ・ Web カメラ：
お使いの PC / Mac に内蔵カメラが設置されていない場合、別途 Web カメラを接続することが出来ます。多くは USB 接続するものでカメラがない場合、ミーティングは利用することができますが、顔見せをすることができません。
顔見せの有無の判断は各々に委ねられますが、参加者同士で顔が見えると互いの表情を見て話せるなど、遠隔会議でも臨場感を感じることができるため、カメラの利用を推奨します。
- ・ マイク付きのイヤホン／ヘッドホン：
PC 内蔵のマイクとスピーカーを利用した場合、音量や位置によってはスピーカーの音をマイクが拾い再生するループを繰り返すことで生じる、ハウリング（フィードバックノイズ）という甲高い音が持続する現象が起きることがあります。これを防ぐ為に内蔵スピーカーを使わずイヤホンやヘッドホン、ヘッドセット（マイク付きヘッドホン）の利用を推奨します。
一つのお勧めは、スマートフォンの購入時に付属しているような、イヤホンに通話用のマイクの付いたものです。こうした小さなものでも十分利用できますのでお試しください。

※ 2020 年 7 月現在、在宅ワークによる需要増大などの影響でウェブカメラ全般が入手し辛くなっています。スマートフォンをウェブカメラの代用として使えるようにする手順を以下に解説します。なおスマートフォンスタンドを利用するとスマートフォンを固定しやすい為便利です。

1. PC とスマートフォンの両方に Zoom クライアントをインストールする
2. 同じミーティングに、PC とスマートフォンの両方でそれぞれログインする
Zoom ミーティングの画面上に 2 つ分の端末が表示されるようになります。
3. スマートフォン側のビデオ設定をオンにする。なお音声設定については発表時にどちらのマイクを利用するかによりますが、いずれかの端末のマイクを選択します。
例) ビデオ→スマートフォン、音声→PC にヘッドセットを接続して利用 など。

音声設定

聴講時は必ず「ミュート」をオン（消音）にしてください。



発言する際は、必ずスピーカーの設定がイヤホンになっているか確認してください。

※ 「ミュート」の右隣「^」をクリックすると、音声設定のメニューが表示されます。



「マイク」、「スピーカー」のそれぞれについて、使用するものが選択されているか確認してください。

2. Zoom の操作

2-1. ミーティングへの参加

URL から入室

本ミーティングには「第 36 回日本中東学会年次大会特別研究集会 オンライン特別研究集会ポータルサイト」
(http://www.james1985.org/members_area/online-meeting-portal/index.html) 上の、

「オンラインミーティング特設ページ」 (http://www.james1985.org/members_area/online-meeting-portal/auth/auth-meeting.html) にアクセスします。アクセス時に ID とパスワードが求められますが、事前に中東学会メーリングリストで配信した内容をご入力ください。

なおメーリングリストが届いていない等、確認できない場合は年次大会実行委員お問い合わせ窓口までご連絡ください。

個人研究発表・企画セッション タイムテーブル						
個人研究発表 午前の部						
	第1部会	第2部会	第3部会	第4部会	第5部会	第6部会
9:00~9:40	ハルドゥーン・フセイン 「History of the Fatwas of Takfir since the Abbasid Caliphate and its political influence: The Fatwas of Ibn Taymiyyah as an example」	モハンマド・ファトヒー (東京外国語大学) 「Zoom及びG Suiteを用いたアラビア語のオンライン授業の取り組み」	白谷望 (愛知県立大学) 「モロッコにおける分断的な政治領域の形成と再生産」	濱田聖子 (東京大学) 「9世紀における著書執筆の諸相：ジャーヒズを例として」	外山健二 (山口大学) 「ホイットマンとスーフイズム」	幸加木文 (千葉大学) 「トルコの人権問題に関する議論の批判的検討」
9:40~10:20	堀井聡江 (桜美林大学) 「効果判決と有効判決—イスラーム訴訟法における裁判力」	竹田敏之 (京都大学) 「現代アラビア語における「標準」とは何か：クルアーン読誦流派の影響とその実証的考察」	木戸皓平 (東京外国語大学J) 「外部介入を招く外交のコンシステンシーとインコンシステンシー：2000年以降のシリアを事例に」	辻大地 (九州大学J) 「アッバース朝期イスラーム社会における「異性装」」	本間流星 (京都大学J) 「植民地期南アジアにおけるスーフイズム思想：アシュラフ・アリー・ターナヴィーの存在一性論とイブン・アラビー擁護の論理」	小山友 (千葉大学J) 「オランダの親トルコ政党に対する再評価：2021年3月の下院議会選挙における動向と選挙結果を中心に」
10:40~11:20	篠田知暁 (東京外国語大学) 「サード朝期ゲマール地方の「駆け落ち騒動」から見る山村の法学者」	アルモーメン・アブドール (東海大学) 「日語によるテキスト翻訳に見る異文化伝達とそのアプローチ」	ケイワン・アブドリ (神奈川大学) 「イスラーム革命防衛隊」とイラン経済：「経済アクターである軍隊」の一事例」	成地草太 (明治大学J) 「オスマン帝国におけるチェルケス人難民と地方住民との衝突：1860年代後半のラズスタン県知事文書にみるバトゥミ郡の事例」	福永浩一 (上智大学) 「イスラーム中道派思想家によるスーフイズム解釈」	小島宏 (早稲田大学) 「ベルギーのムスリム若者における宗教実践と初婚タイミング」
11:20~12:00	平寛多朗 (日本学術振興会) 「チュニジアの中等学校におけるアラビア語教育」	村上武則 (京都大学J) 「クルド語の定義とその操作」	徳永 佳晃 (東京大学J) 「イランにおける議会政治の再始動：第1次ガヴァーン内閣 (1921-1922) の財政改革」	矢本彩 (明治大学J) 「オスマン帝国における1909年「3月31日事件」および「火山」紙の政治的側面」	早川英明 (東京大学J) 「レバノンの共産主義者たちはキリスト教徒をどのように表象したか」	望月葵 (京都大学J) 「ヨーロッパにおけるシリア難民の社会的包摂：帰属とシティズンシップをめぐる」
休憩						
企画セッション「文学をとおしてアラビア語を教える」						
13:30~15:00	司会： 発表者： コメンテーター：	榮谷温子 (慶應義塾大学) 近藤久美子 (大阪大学) 「日本文学作品のアラビア語訳について」 オーハン・エルマス (セント・アンドルーズ大学) 「Teaching Arabic through the Nights (英語による発表)」 モハンマド・ファトヒー (東京外国語大学) 「リーディング教材をコミュニケーションに：タウフィック・アルハキームの作品を使った授業実践」 ハルドゥーン・フセイン (東京外国語大学)				
個人研究発表 午後の部						
	第1部会	第2部会	第3部会	第4部会	第5部会	第6部会
15:10~15:50	ヘバタッラー・オマル (名古屋大学J) 「アラブの語り物をめぐる考察—ジェンダーの向こうで」	岡崎英樹 (四天王寺大学) 「10世紀のアラブ文法における5分類」	鈴木慶孝 (大阪経済法科大学) 「トルコの移民難民統合に関する批判的考察：国民社会との「調和」(Uyum) をめぐる問いから」	田中雅人 (東京大学J) 「レバノン山地特別県のみスタファー・アルスラーンとその一族：19世紀後半から20世紀初頭のドルニズ派有力者とオスマン朝」	渡邊文佳 (早稲田大学J) 「アッラール・アル＝ファースイーのマシュリク講演にみるモロッコ・ナシヨナリズムの主張」	李眞晝 (イ・ジンヘ) (日本学術振興会) 「中央アジアにおける多民族共存とエスニックマイノリティ：カザフスタンの高麗人(コリョ・サラム) を事例に」
15:50~16:30	-	榮谷温子 (慶應義塾大学) 「アラビア語エジプト方言の従属節におけるテンス・アスペクト」	小林和香子 (独立研究者) 「イスラエル人女性による平和運動「Women Wage Peace」の挑戦」	坂田舜 (九州大学J) 「オスマン帝国末期における諸民族女性観に関する考察」	岡崎弘樹 (日本学術振興会) 「シリアの作家は暴力とレイシズムの「反復」をいかに理解したのか？」	相原聖 (日本学術振興会) 「ハラール産業研究の視座と射程：イスラーム経済・イスラーム法・食の多文化共生」

ページ内「タイムテーブル」より、発表者の氏名をクリックすると当該の Zoom ミーティングルームに移動します。

退室

「ミーティングから退出」をクリックすると、ミーティングルームから退出できます。

再度入室する場合は「オンラインミーティング特設ページ」

(http://www.james1985.org/members_area/online-meeting-portal/auth/auth-meeting.html) 内のタイムテーブル内リンクから再度アクセスください。

2-2. 画面共有

発表者は画面共有機能を使って発表を行います。

「画面を共有」をクリックすると現在開いているウィンドウが一覧で表示されます。

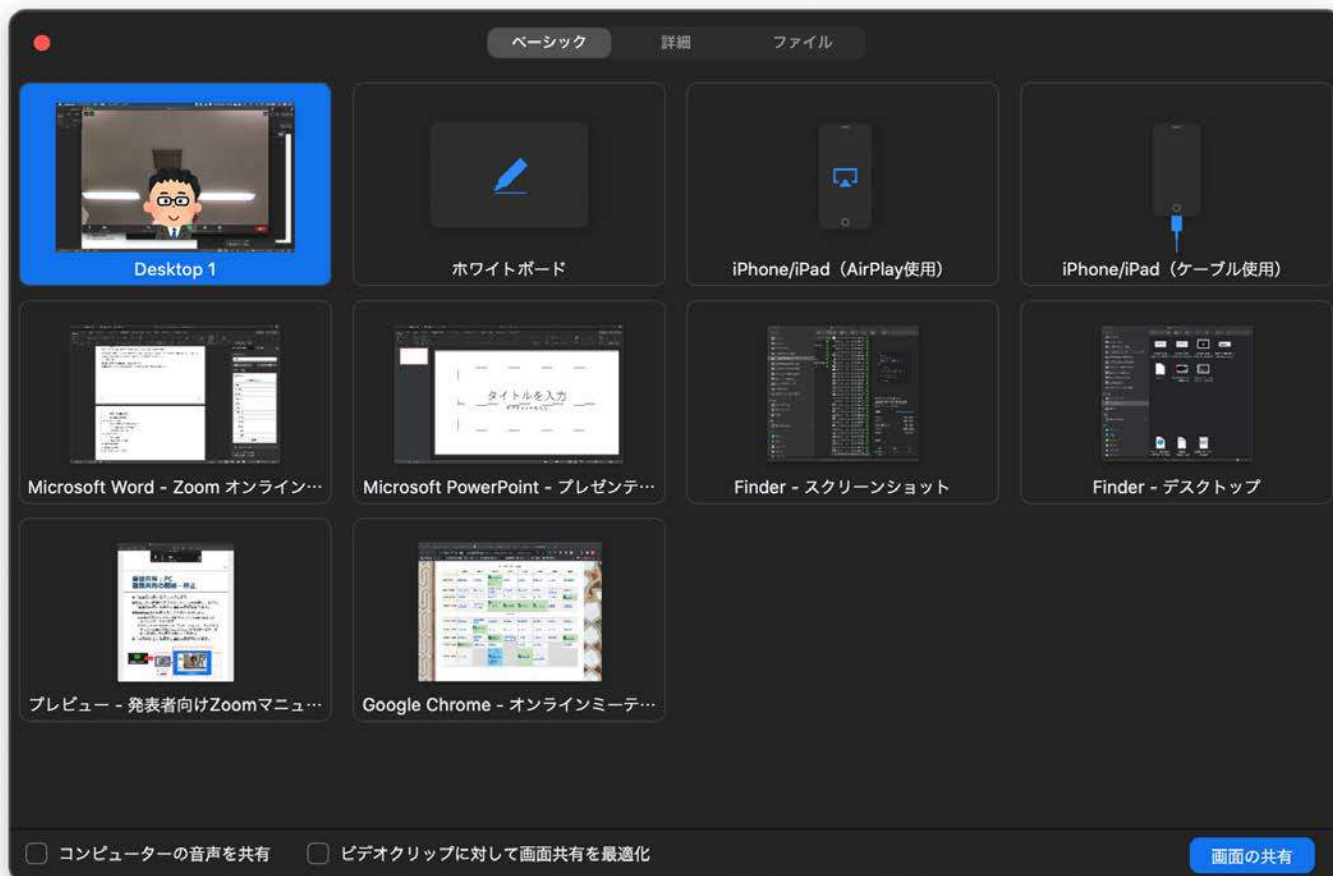
共有したいウィンドウ（PowerPoint など）を選択することで、聴講者達と画面共有をすることができます。

画面共有を開始すると、これまで Zoom 画面下部に表示されていたメニューがモニター上部に移動します。



共有画面の切り替え

「新しい共有」を選択すると、現在共有中の画面から別の画面に切り替えることができます。



「ホワイトボード」を選択すると、ホワイトボードを模したウィンドウが表示されます。ホワイトボードにはテキストの入力やフリーハンドの描画ができます。



「共有の停止」をクリックすると画面共有が終了します。



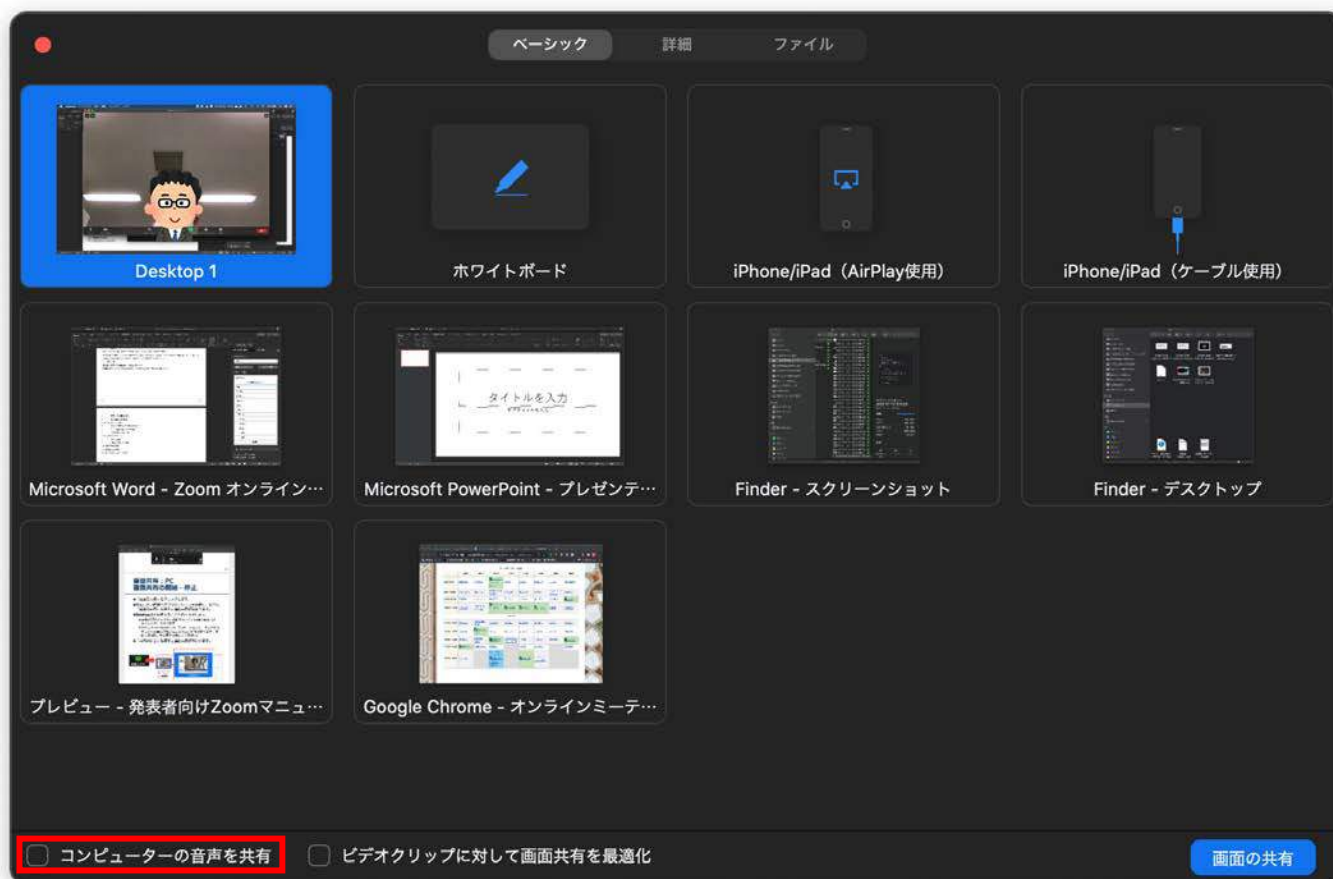
画面共有中にチャットウィンドウを表示したい場合は、「…」をクリックするとメニューが展開します。



2-3. プレゼンテーション

動画を再生する（音声共有の設定）

発表中に動画を再生した場合、未設定の状況では音声を共有していないため、聴講者には音声聞こえません。



「画面共有」をクリックすると表示されるウィンドウ一覧の左下にある「コンピューターの音声を共有」をクリックすると、端末の音声を共有することができるため映像の音声も再生されます。

注意点として、例えばメールの着信音なども共有される為、事前に通知をオフにする等、配慮ください。

PowerPoint を使った発表方法（発表者モードの利用方法）

PowerPoint で「発表者モード」を利用する場合、未設定では画面ごと共有されてしまうため使用できません。

Zoom で利用するには

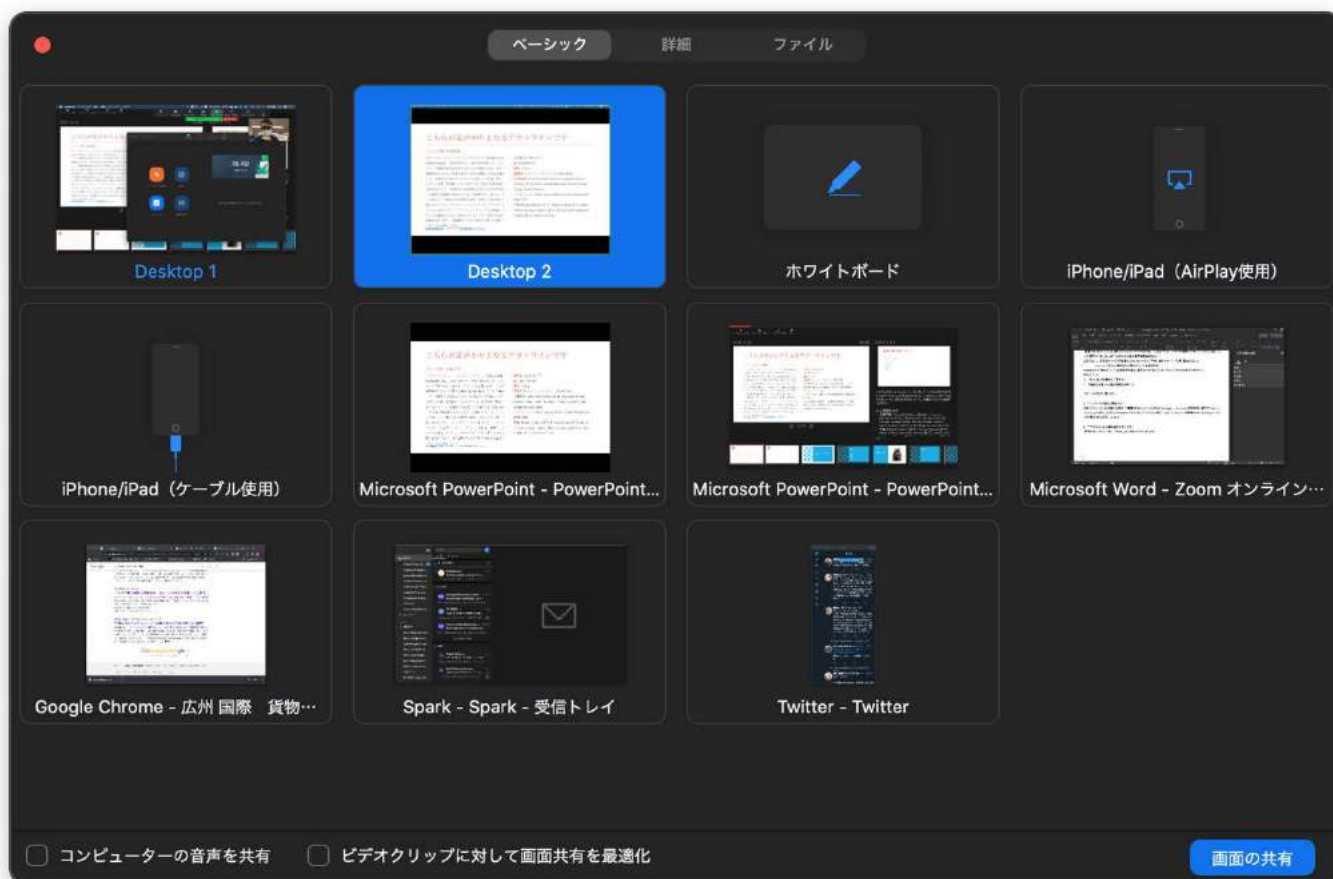
1. ディスプレイを複数台用意する
2. 「画面を共有」から選択範囲を共有する

上記2つの方法があります。

1. ディスプレイを複数台用意する

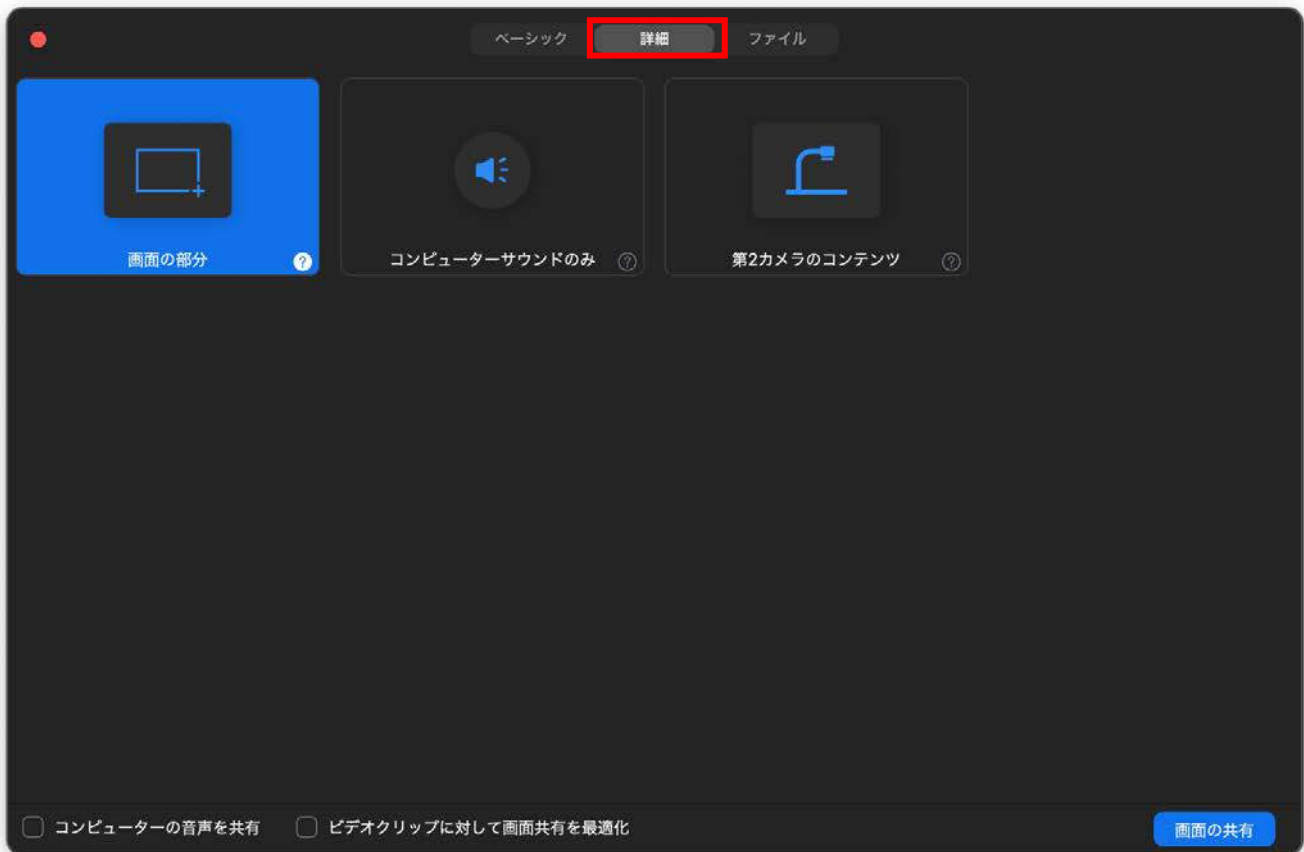
複数台ディスプレイを接続した状態で「画面を共有」をクリックすると「Desktop1」、「Desktop2」がそれぞれ表示されます。

「Desktop2」を選択したうえで PowerPoint のプレゼンテーションを開始すると、Desktop1 に発表者モード、Desktop2 にスライドが表示されるようになります。



2. 「画面を共有」から選択範囲を共有する

「画面を共有」をクリックし、一覧の上部「詳細」をクリックします。



「画面の部分」をクリックすると太い黄緑色の枠線が表示されます。この枠線内が共有されるため、発表者モードのスライドを枠内を選択します。



2-4. コミュニケーション

チャット機能

チャット機能は Zoom 画面下部の「チャット」をクリックすると、チャットウィンドウが表示されます。

「ファイル」をクリックすると各種ファイルを送信することができます。

例)

発表者が発表時に、ハンドアウトなどの資料を聴講者に向けて一斉送信する



- ※ 注意点として、聴講者がミーティングルームに入室した際、入室時よりも以前のチャットのやり取りを見ることができないため、例えば発表者がハンドアウトを配布した後から入室した聴講者にはハンドアウトは配布されません。
そのためハンドアウトが必要な聴講者は司会者にハンドアウトを再配布してもらうようチャットでメッセージを送信してください。

「手を挙げる」／「反応」

「手を挙げる」

「参加者」をクリックすると参加者一覧が表示されます。一覧の下部に「手を挙げる」というボタンが表示されます。これをクリックすると挙手している状態になります。またボタンは「手を降ろす」という表記に切り替わります。

手を下ろしたい場合は「手を下ろす」をクリックすることでキャンセルできます。

※ ホストは「手を挙げる」ボタンが無く、代わりに「すべての手を降ろす」というボタンが付きます。

「反応」

「反応」をクリックすると以下の絵文字アイコンが表示されます。



これをクリックすると画面の左上にアイコンが表示されます。



3. 著作権の取扱いについて

Zoom ミーティング上の研究発表において著作物を使用する際には原則として著作権者の許諾が必要になります。画像等にも出展を明記下さい。

以下は参考情報の掲載されているリンクです。こちらをあわせてご確認ください、著作権の取扱いには十分にご注意下さい。

- 公益社団法人著作権情報センター 「著作物の正しい使い方は？」
<https://www.cric.or.jp/qa/hajime/hajime6.html>
- 日経 X トレンド 「緊急事態で増えるオンラインイベント・会議 著作権は大丈夫？」
<https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/skillup/00009/00094/>

4. トラブルシューティング

Q: オンライン接続が遮断してしまった

A: ミーティングルームから退出してしまいますので、再接続を試してください。一旦、端末の wi-fi 接続をオフにして、オンに戻すと改善されることがあります。ご利用のインターネット接続に問題がある場合はお使いの機器のトラブルシューティング（ルーター、モデムの再起動など）もお試してください。

Q: 相手の音声聞こえない

A: パソコンやスマートフォン自体のスピーカーがミュートになっていないか確認をしてください。

Q: 自分を映した画面が左右反転している

A: Zoom の仕様でデフォルトのままですと自分の端末からは左右が反転した映像が映ります。他の参加者には反転していない画面が表示される為問題はありません。

なお画面上部メニュー内の「zoom.us」→「設定」→「ビデオ」、もしくは Zoom ウィンドウ下部の「ビデオの停止」→「ビデオ設定…」から、「マイビデオをミラーリングします」という項目のチェックを外すと左右反転していない映像が映るようになります。

Q: ミーティングルームに接続したが音声聞こえない

A: Zoom のマイク設定がオフになっている可能性が有ります。

参加者リストを表示して、自分のところにマイクのマークが表示されているかご確認ください。表示されていない場合は「コンピュータのオーディオを接続」の手順ができていないため再度設定する必要があります。

またお使いの端末側の音声設定もご確認ください。

Q: ミーティングルームに送れて入室したところ、発表者はすでにチャットで資料を配布したと言うが自分のチャットウィンドウには表示されない

A: Zoom のチャットは入室より前の情報を表示できないため、お手数ですが司会者にチャット上でお伝えください。

Q: PowerPoint で動画を再生する際に音が出ませんでした。

A: 「画面の共有」をする際に、左下の「コンピューターの音声を共有」にチェックを入れると PC 上の音声を共有することができます。

Q: PowerPoint の発表ツールを利用して Zoom で画面共有をしたいが、そのままの設定では利用できない。どうすればよいか

A: 前述の「PowerPoint を使った発表方法（発表者モードの利用方法）」をご確認ください。

なお以下は参考情報の掲載されているページリンクです。

- <https://app-story.net/zoom-use-powerpoint/>
- <https://did2memo.net/2020/04/28/zoom-powerpoint-presenter-tools/>